



一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

Yamaguchi



No.354



それっちゃデジタル版

巻頭言		2
研修会案内		3
県学会のお知らせ		7
事務局より		8
県士会総会報告		9
しっちょる		13
編集後記		14

巻頭言

受け継ぐ作業、つなげる想い



所属 長門総合病院
氏名 井上清隆

山口県作業療法士会の皆さま、こんにちは。今号の巻頭言を担当させていただく理事の井上清隆です。こうして筆を執るのは初めてで、正直ちょっと緊張していますが、自己紹介も兼ねて今の私の想いや日々の活動について綴らせていただきます。

作業療法士として約 20 年、理事としては 2 年目となり、「地域共生社会推進部」を担当しています。まだまだ手探りの毎日ですが、多くの方に支えられながら試行錯誤を重ねています。

そんな私が臨床と並行して力を入れている作業があります。それは、父から受け継いだ米づくり。4 年前、父が脳出血で倒れ、突然バトンを受け取りました。もともと興味はあったものの、草刈り程度の経験しかなく、最初は右往左往。そんな私を支えてくれたのが、近所の農家の皆さんや農機具メーカーの方、そしてリハビリを担当している患者さんたちでした。皆さんとても親切で、まさに私の“師匠”です。

ある時「農業 3 年生なんですよ～」と話すと、ある患者さんが「わしゃあ、毎年 1 年生えいや～」と笑われました。半世紀以上農業に携わる方のこの言葉に、学び続ける姿勢と誇りを感じました。そしてそれは、作業療法にも通じるものがあると気づかされました。

ありがたいことに、我が家の田んぼは食味が良く、仲間の OT にも喜ばれています。これは長年、先祖が土地を守り続けてきた賜物であり、私もこの営みを次の世代へつないでいきたい。そしてその想いは、作業療法そのものにも重なります。先人たちが築いてきた実践を私たちの手で守り、未来へつないでいきたいと思っています。

7 月は雑草との本気の勝負が始まる時期。今年もまた、暑さと土と向き合いながら、農業も作業療法も「一年生」の気持ちで学び続けたいと思います。日々の小さな気づきや出会いを大切にしながら、一步一步、確かな歩みを積み重ねていければと願っています。

研修会案内

県士会主催の研修会案内



令和7年度 第1回学術部定期研修会 多職種で考えるパーキンソン病 ～医師・理学療法士・薬剤師の視点から～



みなさん、パーキンソン病についての知識を増やしてみませんか？
この度、学術部では“作業療法士ではなく医師・理学療法士・薬剤師の視点からパーキンソン病を考える”勉強会を開催します。昨年に引き続き、対面での研修会といたします。
講師に近い環境で、ディスカッションや質問ができるように工夫を行う予定です！
どうぞ、皆様ふるってご参加ください！！

1. 日 時：令和7年9月21日（日）9：00～12：00（受付8：30～）
2. テー マ：「パーキンソン病（シンポジウム）」
3. 講 師： 山口県立総合医療センター 医師 藤井 正美 先生
理学療法士 鹿子木 知之 先生
薬剤師 藏田 康秀 先生
4. 会 場：山口県立総合医療センター 救急棟2階講義室
5. 参 加 費：山口県作業療法士会 会員 1000 円 非会員 5000 円
他県士会員・多職種 1200 円
※返信用メール記載の URL より PassMarket を通じての支払いとなります。
6. 生涯教育ポイント：2 ポイント
※非会員の方にはポイントの付与はありません。
7. 申込方法：下記 QR コード/URL よりフォームに記入して申し込みをお願いします。
8. 申込締切：令和7年9月12日（金）
9. 申 込：URL：<https://forms.gle/6xUDYbxwtS7s3eMp8>
10. 問い合わせ先：山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 野村克樹
Tel 0835-22-4411
E-mail rihabiri@ymghp.jp



令和 7 年度 学術部主催 「事例検討・報告会」のご案内

この度、学術部主催で事例検討・報告会を行います。これまで各地区にて定期的を開催してまいりました事例検討・報告会ですが、**今年度は年 2 回の開催**とさせていただくことになりました。今回第 1 回目の開催が決定したためご案内いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時：令和 7 年 10 月 26 日(日) 10：00～17：00(受付 9：30～)
2. テー マ：9. 事例検討 10. 事例報告
3. 形 式：対面(会場：山口コ・メディカル学院)
4. 定 員：発表者 30 名(希望者が多い場合は抽選で決定します。9. 事例検討を希望される方の人数制限はありません)
5. 参 加 費：山口作業療法士会 会員 500 円 非会員 2500 円(終日一律)
(参加費は返信用メール記載の URL から PassMarket を通じてお支払い下さい)
6. 参加条件：
 - 【9. 事例検討のみ履修を希望の方】
「8. 事例検討方法論」まで履修済みであること
研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること
 - 【10. 事例報告のみ履修希望の方】
「8. 事例検討方法論」「9. 事例検討」まで履修済みであること
発表方法：パワーポイント 提出用レジュメ A3 1 枚
発表時間：1 名 10 分＋質疑応答 20 分
※ 申込時に発表テーマ(タイトル)もお知らせください。なお、レジュメの提出は 10 月 3 日までに問い合わせ先のメールアドレスへ送信してください
 - 【9. 事例検討 10 事例報告を同日に履修を希望される方】
「8. 事例検討方法論」まで履修し「9. 事例検討」「10. 事例報告」を希望の方
午前に「9. 事例検討」を履修し午後に「10. 事例報告」を履修となります
7. 申込方法：<https://forms.gle/CTry82PbUVZsnbEx7>
8. 申込締切：令和 7 年 9 月 26 日(金)
9. 問い合わせ先：山口県立総合医療センター
リハビリテーション部 中森 巧
Tel 0835-22-4411
E-mail rihabiri@ymghp.jp



令和7年度 住環境福祉機器委員会 自助具作製研修のご案内

1. 日 時：令和7年9月6日（土） 9時00分～10時45分（受付8時30分～）
2. 会 場：山口コメディカル学院
3. 形 式：対面研修 ※発熱や咳、咽頭痛等の症状がある場合は、参加を控えて下さい。
4. 対 象 者：山口県士会員、山口県内の養成校学生（作業療法学科）
その他、自助具に興味のある職種の方
5. 定 員：30名程度
6. テー マ：「自助具作製」
7. 講 師：三田尻訪問看護ステーション 小林 努 氏
8. 内 容：「車椅子用ミラー」や「ピンセット箸」など、日常生活をより快適にするための自助具を実際に作製する実践型の内容です。講師が丁寧に説明しますので、自助具作製が初めての方もお気軽にご参加ください。
 - ① 材料および道具の使い方の説明
 - ② 『車椅子用ミラー』作製
 - ③ 『ピンセット箸』作製
 - ④ 意見交換
9. 生涯教育ポイント：2ポイント付与
10. 参 加 費：会員 500 円、非会員 2,500 円、他職種 500 円
リハビリ養成校の学生無料
※なお、材料費は別途 500 円ほど徴収いたします。
※支払いは当日受付にてお願いいたします。
11. 申込方法：<https://forms.gle/wZcrVXmm2GVKpuwHA> より必要事項を記入して下さい。
下記に添付の QR コードからも申込可能
12. 申込期間：令和7年6月18日（水）～令和7年8月31日（日）
13. 主 催：山口県作業療法士会 住環境福祉機器委員会
後 援：防府市リハビリテーション専門職協議会
14. 問合せ先：原田訪問看護センター 岡 真人
E-mail：yot.jyukan.kensyu@gmail.com 当日連絡用 TEL：050-3199-1570



申込用 QR コード

※連絡事項：

- 1 申込時のメールアドレスは、**当日送受信ができる個人のメールアドレス**でお願いします。
- 2 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- 3 申込時の会員情報（会員番号・氏名等）は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを入力してください。以下の URL より確認をお願いします。
<https://www.jaot.net/mm/#/login> 適切に入力されない生涯教育システムへ登録出来ません。
- 4 研修会中はビデオ撮影させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護については、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- 5 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯教育ポイントの発行は出来ません。

他団体主催研修会

一般社団法人 日本ハンドセラピー学会主催
第5回ハンドセラピー全国研修会のお知らせ

1. 対 象：作業療法士，理学療法士のみ
2. 開催方法：web 上でのオンライン・オンデマンド方式
3. 日 程：令和7年7月27日(日)オンライン
令和7年8月3日(日)～9月3日(水)オンデマンド
4. 参 加 費：会員 5000 円，非会員 10,000 円（テキスト代込）
5. 申し込み：事前申し込みのみ
6. 募集期間：オンライン講義+オンデマンド視聴（5月9日～7月11日）
オンデマンド視聴のみ（5月9日～8月15日）
7. 内 容：

母指 CM 関節に対するハンドセラピー	講師：斎藤和夫先生（東京家政大学）
手指伸筋腱皮下断裂に対するハンドセラピー	講師：谷口しのぶ先生（安城更生病院）
前腕・手の筋の超音波画像と筋電図	講師：車谷洋先生（名古屋市立大学）
外傷手の拘縮予防	講師：越後歩先生（札幌徳洲会病院）
運動制限の影響とハンドセラピーへの応用	講師：飯塚照史先生（奈良学園大学）
手関節鏡による手術と術後リハの実際	講師：梶田芳徳先生（山口県済生会下関総合病院）
手指屈筋腱損傷後のハンドセラピー	講師：油井栄樹先生（愛野記念病院）
熱傷のハンドセラピー	講師：武藤光弘先生（JCHO 中京病院）

第15回 維新リハビリテーション研究会
開催のお知らせ

第15回 維新リハビリテーション研究会を下記の通り実施致します。要項をご一読のうえ，下記 QR コードより参加案内希望のご登録をお願い致します。ご登録頂きましたアドレスに当日の案内をお送りいたします。前回の募集にてご連絡を頂いた先生は，ご登録は不要です。

1. 日 時：令和7年8月20日（水） 18:30 から 20:00
2. 開催形式：Web（ZOOM）
3. 参 加 費：無料
4. 生涯教育：日本作業療法士会 基礎ポイント1ポイント
5. 内 容：整形外科 総論：「肩関節の疾患① ②」
脳血管障害 総論：「脳画像おける各機能の同定方法と神経回路」
6. 講 師：梶田 芳徳：済生会下関総合病院
認定ハンドセラピスト 認定作業療法士 骨粗鬆症マネージャー
御書 正宏：周南リハビリテーション病院 認定作業療法士
7. 注意点：
 - ① 参加証明書配布のためインターネット環境下の PC で参加をお願いします。
 - ② 1 名につき 1 つのアドレスでご登録下さい。
 - ③ 病院，施設などのアドレスは避け，個人のメールアドレスをご登録ください。
 - ④ 複数人での視聴は可能ですが，ポイントはご登録のアドレスの方のみとなります。
 - ⑤ 講義中に提示したスライドなどの資料配布はありません。
8. 問い合わせ先：維新リハビリテーション研究会 森脇 善幸（もりわき よしゆき）
メールアドレス：ishin.rehabili@gmail.com



～第 36 回作業療法学会 企画のご紹介～

学会実行委員の企画局では、『作業療法×SDG's』の 17 の目標にある “質の高い教育をみんなに” に焦点を当て、2 つの企画を進めています。学会では発表を聴講することが多いですが、ワークショップも充実しています！！皆様の学会へのご参加、奮ってお待ちしています。

学校の先生と考えるウェルビーイング ～まなびの芽を伸ばす教室づくり～

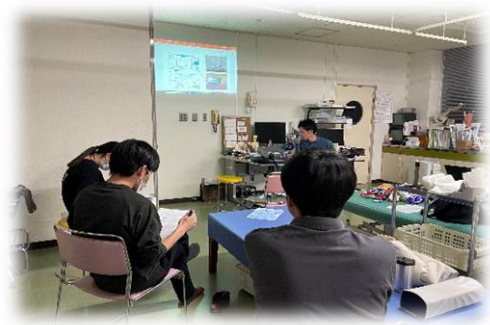
現在、通常学級に通う児童の内、約 3/35 人に特別な教育的支援を要していることはご存じでしょうか？年々この数値は上昇傾向であり、教育現場はひっ迫する一方です。児童が学校に通いたくない！勉強したくない！と思わない・思わせたくないという想いと、個々に応じる教育を提供したい！成長を見届けたい！という児童と先生の想いをくみ取り、「+環境」という観点から作業療法士が学校に対して出来る事はないだろうかと思った企画です。この度は、小学校の先生のご協力の下にリアルな現場の声を聞きながら、実際に支援を必要としている事例を提示して頂いています。児童の自然な成長に「+α」になる教室づくりを先生と参加者と一緒に考えたいと思っています。

ゆるっと学ぶ“動機づけ面接” ～笑って気付いて、明日から使える対話のヒント～

「患者に寄り添う」という言葉を多く聞きますが、その言葉に悩んだことはないですか？想いをくみ取る・引き出すことにどんな声掛けがいいのか、どんな接し方がいいのか、このことには新人からベテランまで悩む課題だと感じています。今回は『動機づけ面接トレーナー』の資格を持っている吉南病院の池田 OT と一緒に、実際に現場で起こりえる事象をロールプレイング式で行う企画です。こんな発想があったのか、関わり方を変えたら患者も楽しそう とあなたが普段行う作業療法に彩を添えてみませんか？そんなセラピストにも患者にもポジティブな気付きを与える企画です。

第 36 回作業療法学会実行委員 企画局

医療法人 三鳩会 吉田整形外科 桑原良平



事務局より

着文書

(R7.5.9～R7.6.3)

＜他県士会ニュース＞

広島県 会報 259 号

大分県 広報誌№35

神奈川県 ニュース№233

＜冊子・パンフ等＞

- ・日本精神科看護協会 創立 60 周年記念誌
- ・日本福祉用具供給協会 福祉用具の事故防止に向けた体制強化に関する報告書

施設情報

(R7.5.8～R7.6.3)

施設情報

＜新規施設＞

(周南地区)

株式会社クラ・ゼミ コパルプラス周南久米教室

〒745-0801 山口県周南市久米 3097-1

TEL:0834-34-0530

(山口地区)

医療法人青葉会 三好クリニック

〒747-0813 山口県防府市東三田尻 1-3-13

TEL:0835-25-1020

＜不在籍施設＞

(下関地区)

勝山クリニック訪問リハビリテーション

(山口地区)

大正通りクリニック

財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が 6 月末までです。

7 月より使用できませんので、会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して至急振込をお願いします。

郵便局からお振込の方は指定の振込用紙に金額 8,000 円と記入し振り込んでください。

・会員証が届くまでは払込受領証を必ず保管しておいてください。

・コンビニ用振込用紙を紛失された方は、郵便局に振込用紙がありますので、会員氏名・OT 協会会員番号を記入し、年会費 (¥8,000) を下記まで振り込んでください。

・間違えて、8100 円の納付をされた場合は、超過分返金いたしませんので、ご了承ください。

郵便局 記号番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

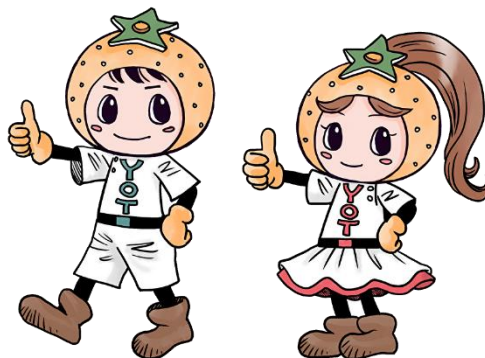
ゆうちょ銀行 一五九店当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

＊職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします（県士会のホームページからも変更出来ます）



一般社団法人山口県作業療法士会

令和 7 年度 定期総会報告

5月18日、山口県健康づくりセンターにて山口県作業療法士会定期総会が開催されました。出席者は、対面参加 51 名、議決権行使書 719 名の合計 770 名でした。また今年もオブザーバー参加の新入会の方々もおられ、初々しさがまぶしかったです。これから、どうぞよろしくお願いいたしますね！

それでは、ここからは定期総会のご報告を皆さんのお手元に送付されました令和 7 年度議案書に沿ってお伝えしていきます。

【報告事項】

報告 1 (令和 6 年度事業報告) : 木下会長より

会員の資質向上と地域社会への貢献の為の多岐にわたる活動を展開した。様々な領域の連携会議や研修、また県士会 40 周年記念活動をきっかけとした宇部市との「健康みらい共創協定」の締結や JAF 山口支部と連携した活動など、他機関との活動も多く実施されたことが報告された。



報告 2 (令和 7 年度事業計画及び予算案について) : 木下会長・財務部より

日本作業療法士協会では第四次作業療法五カ年戦略の 3 年目となり「人々の活動・参加を支援し、地域共生社会の構築に寄与する作業療法」を目指している。

山口県作業療法士会では、主要目標・重点事項として、①会員資質向上に関すること（学会・研修会の開催）、新入会員の卒後教育の充実 ②地域共生社会の構築に寄与する作業療法の人材育成（こどもから高齢者まで） ③広報活動（県民・他職種・中高生への OT 啓発、ホームページの充実）を通じた社会的地位の向上 ④組織力強化のため、養成校と協力体制の構築 を挙げる。これらの組織体制を整備し、コンプライアンスを遵守し運営していきたい旨が説明された。

その後、財務部より、これら事業計画に伴う令和 7 年度予算案について説明された。

【決議事案】

第 1 号議案 (令和 6 年度収支決算報告・監査報告) : 財務部・監事より

令和 6 年度事業に関する各部局・委員会の収支についての説明が、議案書記載の資料を基に財務部より説明された。その後、監事より収支状況は適正に管理されて旨報告された。

→承認可決

第 2 号議案 (定款変更案について) : 木下会長より

定款 19 条「役員の配置」の副会長数について、業務内容の増加・兼務が多い状況であることから、現在の副会長 2 名体制を 2~3 名に変更し、適切に業務遂行できる体制としたい旨が説明された。その後、議長が議場に質疑意見をもとめたところ質疑意見はなく、満場意義なく承認可決された。

【その他】

木下会長より、日本作業療法士協会との関係の在り方について以下が報告された。

協会誌などでも発信されているように日本作業療法士会は現在、「協会員＝士会員」という方向性を進めている。山口県作業療法士会では、定款に記載のある通り、「日本作業療法士会との連携のもと」活動していく方針となっている。総会前の臨時理事会において、「県士会員は協会員とする」ことを定款細則に明記することを決定した。



【議決権行使書による質問・意見と回答】

議決権行使書の書き込みからの意見があり、会長からの説明が行われた。

(ご意見)

「各種研修会は ZOOM 等のオンライン開催併用を前提とした運営をお願いしたい。

個人のネット環境は諸事情あると思いますが、女性が多い職能団体なので参加の

ハードルを下げていただくと子育て・家事・介護負担が多いとされる女性会員も研修会参加の機会を失いにくくなると思います。ご一考いただけると幸いです。」

→近年は、多くの研修がオンライン対応となっています。ご意見の通り、子育て世代の方々の参加の

しやすさにもつながっていると考えます。ただ、やはり対面の意義が高い内容もありますので、研修企画時に、内容や対象者など様々な点を考慮した検討を行い、実施形態を決定している状況であります。それぞれの研修案内に、そういった目的に合わせた運用方法が記載されていますので、ぜひ積極的に参加していただきたいと思います。

定期総会終了後、役員より1人ずつ自己紹介と挨拶がありました。人数が多いので、全員のお顔とお名前を認知しておられる会員の方は少ないかもしれませんが、会員みなさんのサポートができるように日々裏方で働いておられます。研修会やイベントなどで関わることもあるかもしれません。その際には、ぜひ話しかけてみてください。気さくにお話や相談にのってくださったりするかもしれません。よろしくお願いいたします！



今年も！

～新入会員さん向け 士会説明会＆交流会を行いましたよ～

総会終了後に、新入会者向けの士会説明会と交流会を行いました。今年、新入会者チームと既会員チーム（ちょっと年長者揃い🍌）に分かれてのクイズ対決を行い、県士会についての理解とお互いの交流を深める時間となりました(*^ ^*) 希望でいっぱい新たな会員の皆さんと一緒に、山口県作業療法士会を盛り上げていける事をとても嬉しく思います！どうぞ、よろしくお願いいたします(^^)／



部会編成（令和7年度）

【事務局】担当理事：高山直美

局 長：高山直美

局 員：岡原光, 田中伸二, 久保田真生, 上田純也
西野友理子, 笹川和彦, 永友彩百合
児玉深雪, 岡崎理恵

情報記録委員会

委員長：高山直美

委 員：齊藤隆一

災害対策室

室 長：赤木正雄,

委 員：各地区担当理事

ICT委員会

委員長：濱本尊博

委 員：石丸拓也, 小林努, 齊藤隆一, 安田貴士, 義永眞利, 松田秀好, 御書正宏

倫理委員会：担当理事：赤木正雄

委員長：石原弥生

委 員：赤木正雄、三宅真寿美

選挙管理委員会

委員長：齊藤隆一

委 員：原田愛子, 福原大輔

【財務部】担当理事：高山直美

部 長：田村ひとみ

部 員：青木久美子, 佐藤真澄

【福利部】担当理事：岩本晋一

部 長：岡光篤志

部 員：松川勇氣, 磯村佑哉

【渉外部】担当理事：岩本晋一

部 長：木下大介

【学術部】担当理事：木原涼子

部 長：角上勇作

部 員：木原涼子, 中村由美子, 藤井綺子,
義永眞利, 野村克樹, 高本真緒, 山口真子,
日笠美歩, 藤村明恵, 藤村圭介, 角健輔, 内田
亜記, 中森巧, 大下紗代, 國司悠花,

部会担当

身障部会①：山根康輔 身障部会②：山口正信

小児部会：久保雅弘 精神部会：田名橋佳伸

地区別担当

下関：木村眞太郎, 肥塚桜 岩国：國居大介

宇部小野田：木村結美菜, 佐川未怜

山口：竹田慎, 西田恭平 萩長門：安田貴士

周南：御書正宏

県学会在り方検討委員会

委員長：中村敏浩

学会運営サポート委員会

委員長：鈴木健朗

委 員：岡藤農, 渡辺慎介, 古谷正登, 中村敏浩

査読委員会

委員長：中村敏浩

委 員：徳若雅之, 濱本尊博, 原直利, 御書正宏

論文書き方委員会

委員長：徳若雅之

委 員：濱本尊博, 原直利, 御所正宏, 中村敏浩

学会運営委員会

<第36回山口県作業療法学会>

学会長：原直利

委員長：古谷正登

委 員：池田晶代, 高山直美 他

機関誌発行委員会

委員長：井上清隆

委 員：上田剛史, 嵐川嘉人, 山野桃菜

【教育部】担当理事：信久美佐子

部 長：信久美佐子

部 員：石原あやめ, 天野真理子

現職者共通研修

リーダー：徳若雅之

委 員：吉木奈王子, 細井謙作, 濱本尊博

臨床実習指導者養成講習会

リーダー：天野真理子

委 員：東野幸夫, 石丸拓也, 藤井浩希

MTDLP 研修会

リーダー：山田晃基

委員：鈴木健朗, 奴田原脩一, 信久美佐子, 椎名涼佑

【地域共生社会推進部】担当理事：井上清隆

部 長：原直利

地域リエイブルメント推進委員会

委員長：原直利

部 員：福島由香, 森重龍夫, 天野真理子, 三宅
真寿美, 田谷由桂里, 高田幸治, 井上清隆,
谷村将志, 山田恵

認知症支援委員会

リーダー：鈴木健朗

部 員：上谷昌次, 赤木正雄, 岡村詠美, 大枝康祐

運転と地域移動支援委員会

委員長：田中伸二

委 員：田川美範, 畠田知江, 石原弥生, 藤井綺子
澄田悠太, 筒井太一, 今井崇弘, 赤木正雄

こども支援委員会

委員長：上田純也

委 員：松前麻由佳, 中村めぐみ, 小林暉尚, 久保雅弘,
片岡香織, 小川諒, 白石敏則

住環・福祉機器委員会

委員長：岡真人

委 員：小田篤, 齊藤昌志, 万田祥秀

古谷正登, 鍵本州英

地区別委員会担当

下関：和田耕一郎 宇部小野田：畑野晃一

山口：久保田樹 萩長門：中嶋武

周南：鈴木健朗 岩国：豊田拓吉

福祉機器担当

福祉機器担当委員：中村敏浩

生活行為工夫事業担当：岡真人

【広報部】担当理事：大田茂臣

部 長：大田茂臣

部 員：上岡純, 猪股桂吾, 上田純也, 笹川和彦

奴田原脩一

啓発活動委員会

委員長：大田茂臣

委 員：下関：鈴木誠士, 椎名涼佑

宇部小野田：永富恵子, 道祖優子, 長富祐理絵,

岡本春奈, 鍵本州英

山口：上岡純, 笹川和彦

萩長門：小林暉尚, 高橋蒼平

周南：小林純 岩国：東裕己, 山口正信

高校生作業療法1日体験実行委員会

委員長：中村敏浩 副委員長：西森啓祐

委 員：安永慎佑, 石丸和香

県士会ニュース編集委員会

委員長：石丸拓也

委 員：吉長卓真, 山本隆次, 岡本春奈, 鍵本州英

【事業部】担当理事：岡藤農

部 長：岡藤農

一般公開講座企画実行委員会

委員長：岩本晋一

委 員：徳田典通, 片山繁, 大田茂臣, 上岡純,

伊達泰彦, 河内遥

企画委員会

委員長：三宅真寿美

委 員：齊藤隆一, 徳田典通, 長富祐理絵,

内田亜記, 上岡純, 藤本亜弓, 米原健太郎,

藤本秀幸, 安永慎佑, 石原あやめ

【制度対策部】担当理事：古谷正登

部長：古谷正登

保険対策委員会

委員長：古谷正登

委員：宮内順子, 西野友理子, 武藤多鶴子, 高山直美

介護保険対策委員会

委員長：古谷正登

委員：長富祐理絵, 月成純, 井手真奈未, 雨澤徹弥
(常設委員会)

訪問リハビリテーション実務者研修会運営委員会

委員長：古谷正登

委員：山門慶子, 岡真人

中国地区作業療法士会合同研修会運営委員会

委員長：岩本晋一

委員：木下大介, 中村敏浩, 高山直美, 大田茂臣

(特設委員会)

地域保健総合推進事業委員会

委員長：田谷由桂里

委員：山田朋子, 古谷正登, 齊藤隆一

生涯教育制度調整委員会

委員長：信久美佐子

委員：木原涼子, 村上泉, 天野真理子

司法領域推進委員会

委員長：池田晶代

委員：渡辺慎介, 奴田原脩一, 小林暉尚, 田名橋佳伸

新規会員増のための検討委員会

委員長：岩本晋一

委員：藤井浩希, 大田茂臣

今年度も多くの方々のご協力のもと、山口県作業療法士会は運営されております(^^)/
そして、ご協力いただける会員の皆さまを随時募集しております。
ご興味のある領域がございましたら、お気軽にお声かけくださいませ☆☆

りじうら

～理事会裏話～

定期総会・新入会者交流会のあと、第一回の理事会が行われました。定期総会で承認された副会長の増員については今後の理事会で検討する予定です。

学会の準備が以前より行われていましたが、現在は発表論文の査読に向けて進んでおります。発表者・査読者の方はよろしくお願いいたします！9月28日に防府で開催されますので、参加の検討も何卒よろしくお願いいたします！！

総会でもお願いがありましたが、高校生1日体験の受け入れ施設が減っており、委員会より協力依頼がありました。今後の山口県の作業療法を担うOTのたまごが生まれるかもしれません。何卒、各施設の皆さま、ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

運転と地域移動支援委員会からは、JAFとの連携事業が今年も検討されているということです。外部事業者と連携して地域社会へ貢献できる機会が引き続き紡がれていることは素晴らしいですね！

住環境福祉機器委員会からは、自助具コンテストの開催を検討しているとのことでした。優秀賞として景品も検討されています。良いアイデアをお持ちの方は練っていただき、コンテストにぜひご参加ください。コンテストの自助具の中から、今後の自助具の定番になるものが生まれるかもしれませんね！

それでは、以上で今回のりじうらは終わりです。次回は7月に行われる理事会のお話をお届けしますね。ではまた(^_^)/

話のネタの
豆知識！

しっちょる？



Q. 皆様、日本は島国ですが、その日本の中にいくつの島があると思われますか？

A. 正解は「14,125 島」です。

(国土地理院が維持管理する電子国土基本図を用いて、日本の島を一定条件の下で数えた結果)

多い！と驚きましたが、世界にはもっと多くの島がある国があり、2024 年の国別島嶼数ランキングでは日本は第7位。アジアではインドネシアに次いで第2位です。

わが国の約 14,000 島でもかなり多いと思われると思いますが、世界で最も島の多いスウェーデンの島数は、約 267,000 島です。

地図で見てみると、フィヨルド地形で形成された島々が海岸線に無数存在していて圧巻です。

ちなみに、日本の島を都道府県別で見ると右図のようになっています。我が山口県は 396 島です。

順位	国名	島の数
1	スウェーデン	267,570
2	ノルウェー	239,057
3	フィンランド	178,947
4	カナダ	52,455
5	アメリカ合衆国	18,617
6	インドネシア	17,504
7	日本	14,125
8	オーストラリア	8,222
9	フィリピン	7,641
10	チリ	5,000
10	中華人民共和国	5,000

都道府県	島の数	都道府県	島の数
北海道	1,473	滋賀県	0
青森県	264	京都府	111(1)
岩手県	861	大阪府	0
宮城県	666	兵庫県	203(1)
秋田県	144	奈良県	0
山形県	82	和歌山県	655
福島県	18	鳥取県	52
茨城県	13	島根県	600
栃木県	0	岡山県	102(3)
群馬県	0	広島県	171(2)
埼玉県	0	山口県	396(1)
千葉県	244	徳島県	206(1)
東京都	635	香川県	133(2)
神奈川県	97	愛媛県	391(1)
新潟県	333	高知県	400(1)
富山県	5	福岡県	115
石川県	251	佐賀県	71
福井県	180(1)	長崎県	1,479
山梨県	0	熊本県	299
長野県	0	大分県	285
岐阜県	0	宮崎県	403
静岡県	243	鹿児島県	1,256
愛知県	61	沖縄県	691
三重県	540	本州、四国、九州	3

○日本の島の数の計数方法について

島を数えるに当たり、「島の定義」については「海洋法に関する国際連合条約」第121条に基づいていますが、「島の計数方法」については国際的な取り決めはありません。そのため、一定条件の下で我が国の島の数を数えました。

○計数方法

1. 法令等（離島振興法、有人国境離島法等）に基づく島を重複なく計数する。
2. 1.のほか、電子国土基本図に描画された全ての陸地 120,729（令和4年1月時点）のうち、周囲長 0.1km 以上の海岸線で囲われた陸地を対象に計数する。

この際、当院の保有する資料の範囲内で、自然に形成されたと判断できる陸地のみを計数の対象とする。

終わりに、14,125 島すべてに名前がつけられているわけではないとの事でした。



←海面上に残る沖ノ島島の北小島と東小島

記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。（変更の場合あり）
 次回8月号（No. 355）は令和7年7月13日が締め切りで、発行日は令和7年8月1日頃です。
 記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail : yot_news@hotmail.co.jp

（書式はWord、フォントは明朝 10. 5P 英数字は半角でお願いします。）

*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長：YIC リハビリテーション大学校 石丸 拓也
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会
LINE 公式アカウント



山口県作業療法士会
公式 Instagram



それっちゃデジタル版

【編集後記】

最近夜のアイスが美味しすぎて止まりません。物価高騰し、アイスの値段も上がっていますが、それよりもアイスの美味しさが勝ってしまう日々……。最近の好みは「ブラックモンブラン」。当たりが出るとその一週間幸せな気持ちで過ごせます。最近当たりのついたお菓子も減ってきているような？

今年の夏バテ予防はアイスで乗り切ります！

文責：鍵本

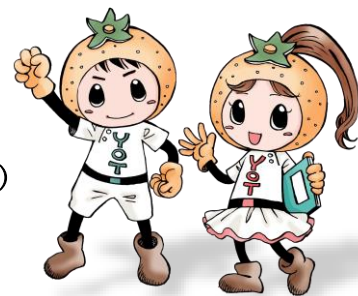


それっちゃ
やまぐち

月1回発行

- 発行：山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当：石丸 拓也（専門学校 YIC リハビリテーション大学校）
 山本 隆次（医療法人 愛の会 光風園病院）
 吉長 卓真（医療法人社団 宇部中央病院）
 鍵本 州英（介護老人保健施設 寿光園）
 岡本 春奈（リハビリデイサービスプラスワン）

- 印刷所：社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753 - 0851 山口県山口市黒川 2572 - 1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax : 083-920-0171 Mail : ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com)

Web : <http://www.y-ot.jp/>